

老健・まつなみ

No.43

April
4月号

平成20年4月1日発行

■発行■

松波総合病院介護老人保健施設

岐阜県羽島郡笠松町泉町11番地

TEL 058-388-0322 FAX 058-387-7686

Eメール：rouken@matsunami-hsp.or.jp



特定医療法人 蘇西厚生会

理念

私たちは 地域住民の皆様に安全で質の高い医療・福祉を効率かつ継続的に提供する

基本方針

私たちは 地域中核病院を有する法人として 医療環境の変化に対応した質の高い保健・医療・福祉サービスの提供を通して 地域社会とともに発展を目指します

私たちは 患者様や利用者の方のプライバシーを守るとともに 権利を尊重し 根拠に基づいた医療・福祉サービスを誇りを持って提供できるよう努力します
私たちは 経営の安定と組織の活性化を図ることにより 職員の働きがいと追求するとともに 職員の生活が安定し向上するよう努力します

老健運営方針

- ① 明るく健やかで 生きがいのある生活が送れるように 愛とヒューマニティと 思いやりの精神を持って実践する
- ② 医療の中で生きる喜びを感じ取れることと リハビリテーションとレクリエーションの具現化を図る
- ③ 職員としての資質向上・運営への参加と 連帯意識を抑揚する

★甘酒★

「ひなまつり」にちなんで、3月上旬、入所者の皆さんに甘酒を出しました。各フロアごとで作りたての甘酒を配り、味と匂い、そして職員との会話を楽しんでいただきました。

甘酒があると知って、フロアにはいつもより多くの入所者様が早い時間帯から集まっておられ、職員が運んでくるのをいまかいまかと待ってみえました。配り始めると甘い匂い

に誘われて、さらに多くの方が集まってみえました。入所者様たちはコップ一杯の甘酒をおいしそうに味わってみえ、「香りがいいね」、「甘いね」、「温かいね」といった声と、嬉しそうな笑顔がたくさん見られました。隣の席の入所者様同士が「おいしいね」、「ここで飲めるなんて良かったね」とお話されている姿もありました。

中には「お代わりしてもいい？」と声をかけて下さる入所者もみえ、皆さんに喜んでらえたことを大変嬉しく思っています。

こうした季節ごとの行事を行うことで、なかなか外の空気を感じる機会の少ない入所者様が四季を感じ、楽しい気持ちになって下さればいいなと思います。

今後も季節の節目ごとにこうした行事を企画し、入所者様、ご家族様、職員が明るく過ごせる施設作りを目指していきたいと思えます。

ご協力いただいた食堂の皆さん、ありがとうございました。



★嚥下機能や誤嚥の予防★

3月5日、毎月第1水曜日午前10時から1時間ほど老人保健施設で**家族介護教室**を開催しました。

老人保健施設の利用者のご家族、地域の方々を対象に、今回は老人保健施設で管理栄養士をしている伊藤が高齢者の食事に関して「**嚥下機能や誤嚥の予防**」のテーマで講師を務めました。

嚥下についての体の仕組みから老化による体の変化について、高齢者の嚥下訓練方法、誤嚥性肺炎、嚥下補助食品を用いた食事についての講義をしていただきました。

今回は、実践的にコーヒー牛乳と嚥下補助食品（トロミパーフェクト）を混ぜてトロミをつける作業と試食を体験していただきました。



参加者の中には「ほう、このようなトロミであればおせることはなく食べられる」と感心した様子。「肺炎といえば風邪からというイメージがありましたが、誤嚥で発病するなんて・・・」と驚いてみえる方もみえました。

今回の勉強会を通して、少しでも高齢者の特徴を理解していただき、食事を通して何を注意して介護すれば良いのかを理解していただけたのではないかと思います。

通所リハビリテーション 法人QCサークル大会で準優勝

平成19年11月26日(月)に、院内で第4回QC大会が開催されました。老健からは、通所リハビリが「入浴の満足度向上を目指して」という演題で発表し、準優勝を受賞しました。

通所リハビリでは、今年度、入浴について見直しを行い、皆様からの意見をもとに（アンケートを実施）、体の洗い方の強さやお湯の温度など、その方に最適な入浴を検討するとともに、より快適な環境を作ることに努めてきました。

その結果、少しずつですが満足度は向上しており、「アンケートを実施してから職員のマナーが良くなった」という嬉しいご意見もいただけるようになりました。

今後も皆様の声を大切に、皆様に喜んでいただけるサービスを目指していきたいと思います。



☆雛飾り☆

2/25(月)、3/3(月)のひな祭りを前に、老人保健施設1階ホールに雛人形を飾りました。7段飾りの豪華な雛人形に入所者様も興味津々で、「どんなものか見に来たよ」とホールまで降りてきて下さいました。職員が人形を出したり、並べたりする様子を見ながら、「あれはあっちゃないかな」とか「昔は私も娘のために出しだもんやわ」といった声が聞かれ、思い出話に花を咲かせながら楽しく飾り付けを行うことができました。

飾られた雛人形は大変綺麗で、一足早い春の暖かそうな空気を施設に運んでくれたような気がします。リハビリ等でホールを訪れる入所者様の中には人形を見て立ち止まり、笑って戻っていかれる姿が見られることもあり、こうした行事が入所者様にとって良い刺激になってくれているのであれば嬉しいなと感じます。



4・5月 家族介護教室のご案内

4月2日(休) 支援相談員から【青年後見人制度】

5月7日(休) 事務から 【医療、介護の現状と今後】について開催いたします。

時間：午前11：00～

場所：老人保健施設1階リハビリ室

4月の家族介護教室は高齢者やそのご家族を支える制度について、皆さんに知っていただく機会になればと思っております。多くの方の参加をお待ちしております。



4月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1  入社式	2  カラオケ教室 慰問 家族介護教室	3	4  カラオケ教室	5  ボランティア
6 	7	8  お茶会	9	10	11  カラオケ教室	12  ボランティア
13 	14	15  お茶会	16  誕生日会	17	18  カラオケ教室	19  ボランティア
20	21	22	23	24	25  カラオケ教室	26  ボランティア
27	28	29  昭和の日	30			
1日より4日までお花見予定						

予定は変更になる場合がありますので、ご了承下さい。